

《新年号》

2017. 1. 15



Vol. 58

<発行>

社会福祉法人大阪府肢体不自由者協会
大阪府肢体不自由児者父母の会連合会
〒540-0006
大阪府中央区法円坂一丁目1番35号
アネックスパル法円坂内
TEL 06 (6940) 4181 FAX 06 (6943) 4661
E-mail: info@daishikyo.or.jp
ホームページ: http://www.daishikyo.or.jp

新年のご挨拶



社会福祉法人 大阪府肢体不自由者協会
理事長 高畑 敬一

新年あけましておめでとうございます。

昨年、障害者差別解消法が施行されましたが、残念ながらそれに逆行するかのようになり、相模原市の障害者施設で殺傷事件が発生し、社会に大きな衝撃を与えました。障害者が何よりも信頼している施設で起こった事件であり、施設のあり方が問われた1年でした。

当協会も施設入所支援をはじめグループホーム等様々な事業を行っていますが、地域とのつながりを維持・発展させつつ、利用者が安心し、安全で、そして自立した生活がおくれるような事業運営が今年の大きな課題です。

また、今年社会福祉法人制度改革が実施されますが、これを機に、法人設立の原点に立ち返り、経営理念の「その人らしい生き生きとした生活」が実現できるよう、利用者の視点に立って、事業推進に工夫を凝らすとともに、新たな事業にも積極的に取り組んでまいりたいと考えています。

本年もどうぞよろしくお願い致します。



大阪府肢体不自由児者父母の会連合会
会長 松並 利行

平成29年の年頭にあたり、今年一年が皆様にとりまして良き年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年4月1日に「障害者差別解消法」が施行され9ヶ月が経過するなか、どのように変化し改善されたでしょうか。現実には歩道に放置された自転車、商店街では道いっぱいに商品を出して、車椅子で通行する障害者には、迷惑な状態が今でも変わりなくあります。

私たちの長年の願いは、見えない差別をなくし「心のバリアフリー」が進むことです。そのためにも大肢連は各市区町村の会員との交流を深め、強い連携を持ち一歩ずつ進めていくことが大切です。そして誰にとっても暮らしやすい社会が築かれていくように、私たちの活動を粘り強く続けていきたいと思います。

さて今年は丁酉（ひのと）の年です。酉という漢字は酒ツボを描いたもので、収穫した作物から酒を抽出するという意味や、収穫できる状態であることから「実る」ということを表します。「障害者差別解消法」の精神が実りあるものになるように努力を重ねたいと思います。

最後に今年も皆様のご支援、ご協力よろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人制度改革の年 社会福祉法人としてのたたずまいを整える

社会福祉法人 大阪府肢体不自由者協会 事務局次長 野間田 徹

平成29年度は、社会福祉法人にとって大きな転換点となる年です。社会福祉法の改正により社会福祉法人制度が大きく見直されたためです。制度改革の中でも、「経営組織のガバナンスの強化」ということが、大きな柱となっています。

この「ガバナンス」とは、「統治」と訳される場合が多く、これは、「ガバメント」つまり「政府が上の立場から行なう法的拘束力のある統治システム」の対義語です。「ガバナンス」には、組織関係者の「主体的な作用による意思決定、合意形成のシステム」という意味があります。

全ての社会福祉法人が、定款を変更し、新しい評議員会、理事会を組織して平成29年度をスタートさせます。評議員会は、これまでの任意設置の諮問機関から必置の議決機関になり、理事会は、業務執行に関する意思決定を行い法人を実務的に運営する執行機関になります。

ある研修で講師の方が、「ガバナンス」とは「社会福祉法人としてのたたずまいを整えるということだ」と言われたのが印象に残っています。今後は、法人自らが、社会福祉法人としてのあるべき姿を考え、その立ち姿がきちんとしたものとして映るような法人を目指して歩んでいきたいと考えます。

大阪府肢体不自由児者父母の会連合会

会 計 監 査	事 務 局	坂 南 ブ ロ ッ ク 長	堺 市 ブ ロ ッ ク 長	中 河 内 ブ ロ ッ ク 長 兼 事 務 局 次 長	事 務 局 長	参 与	相 談 役	副 会 長 兼 大 阪 市 ブ ロ ッ ク 長	副 会 長 兼 南 河 内 ブ ロ ッ ク 長	副 会 長 兼 北 河 内 ブ ロ ッ ク 長	副 会 長 兼 東 河 内 ブ ロ ッ ク 長	会 長	
有 立 相 南 藤 三 橋 井 伊 松 芹 徳 岸 藤 松	住 石 馬 井 好 本 上 藤 尾 澤 田 谷 木 並	清 弘 紫 津 子	美 子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子

監 事	理 事	常 務 理 事	事 務 局 長	理 事 長
徳 馬 八 芹 松 鈴 坂 井 手 上	徳 田 上 尾 保 町	八 尾 康 典	芹 澤 佳 子	松 並 利 行



本年も何とぞ
よろしくお祈り申し上げます
平成二十九年

謹賀新年

共に生きる社会をめざして

第52回
肢体不自由児者を支援する
チャリティバザー

たくさんのご協力ありがとうございました!

後 援

大 阪 府

社会福祉法人 大阪府肢体不自由者協会

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会

社会福祉法人 NHK厚生文化事業団近畿支局

社会福祉法人 朝日新聞大阪厚生文化事業団

公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団

社会福祉法人 読売光と愛の事業団

社会福祉法人 産経新聞厚生文化事業団

去る11月5日(土)、八尾市山城町公園にて、第52回肢体不自由児者を支援するチャリティバザーを開催いたしました。

今年は、いつも車を運転していただいていた方が都合で運転できなかったため、他の父母の会の皆様に集荷の協力をいただき、たいへん助かりました。ボランティアも6名も来ていただきありがとうございました。

今回、会場と倉庫が近かったため早く片付けることができて良かったです。

収益につきましても、倉庫前で販売したり、各作業所に販売協力いただいたりして昨年以上の売り上げを得ることができました。

2月12日(日)には、弁天町にてフリーマーケットも行いますので、ご協力よろしく願いいたします。

チャリティバザー実行委員長 芹澤 佳子



◆ バザー寄贈ご芳名 ◆

(順不同、敬称略)

市関係	(株)昭栄	サンケーキコム(株)	大阪市東部中央卸売市場協会
池田市・八尾市	安田(株)	サンピー・(株)	大阪靴メーカー協同組合
企業関係	(株)クマモト	(株)呉竹	大阪靴卸協同組合
味の素(株)大阪支社	(株)川嶋	ベロス(株)	杉原商事(株)
関西製糖(株)	(株)テライ	(株)ミツヤ	野口彦(株)
明和グラビア(株)	(株)ロワール	ターナー色彩(株)	大阪タオル工業組合青年部会
大日本明治製糖(株)	山喜産業(株)	(株)立川ピン製作所	地域・個人
山本光学(株)	大阪府家庭金物卸協同組合	(株)坪米製作所	岩手県大阪事務所
サントリーホールディングス(株)	中山福(株)	寺西化学工業(株)	福島県大阪事務所
共栄社化学(株)	アピデ(株)	ナカバヤシ(株)	福井県大阪事務所
コカ・コーラウエスト(株)	全国魔法瓶工業組合	(株)墨運堂	石川県大阪事務所
ハウスウェルネスフーズ(株)	大阪文具工業連盟	不易糊工業(株)	島根県大阪事務所
理研ビタミン(株)大阪支店	(株)あかしや	(株)ミフックス	岡山県大阪事務所
(株)ダイヤ	オープン工業(株)	(株)LIHIT LAB.	鳥取県関西本部
三井生命保険(株)	(株)トンボ鉛筆大阪店	(株)デピカ大阪支店	鹿児島県大阪事務所
関西電力労働組合本社屋支部	(株)シード	ヤマト(株)フロントオフィス大阪	沖縄県大阪事務所
(有)ヤマダ印刷	共栄プラスチック(株)	オルファ(株)	大阪地区青森りんごの会
大阪金物団地協同組合	クツワ(株)	トモ工算盤(株)	瑞玄寺
井上定(株)	ユニオンケミカル(株)	ニチバン(株)大阪支店	各市区町父母の会
三和金属(株)	(株)サクラクレパス	全大阪パン協同組合	

府との懇談

大阪府との応接、無事開催しました。

大肢連事務局長 井上 千都

近年、要望懇談会を12月頃に行うことが多くそれでは遅いということで、今年度はブロック懇談会も早期に取り組み、会員からの要望等聞き取りました。

結果として10月28日(金)午後1時より大阪赤十字会館において会員参加者35名のもと、要望懇談会をもちました。

要望内容は昨年同様福祉関係8項目、教育関係3項目(文書回答)で行いました。特に地域生活支援拠点の整備や入院時の付添いなどについて強く要望しました。

また、それぞれの項目において会員から今まさに困っている事について、発言いただきました。なかなか要望解決には至りませんが、要望し続けることが大切であると思いました。

大肢連

国との懇談

今年も国へ要望に行ってきました!

大肢連副会長 岸谷 洋子

全国肢体不自由児者父母の会連合会の清水会長はじめ石橋副会長、上野事務局長と打ち合わせのため大肢連より代表者3名が前日に東京入りし、11月25日(金)当日、7名で国へ要望に行っていました。

文部科学省、国土交通省、厚生労働省との意見交換で、「特別支援学校における医療的ケアの充実」、「公共施設の障害者トイレに大人用ベッドの設置を」、「親亡き後でも住み慣れた地域で安定安心した生活ができるよう拠点施設を」など、特に強く要望いたしました。

継続することが大事です。次年度も生の声を国へ届けに行きたいと思っております。

大肢協 café cheers (カフェ チアーズ) 5周年を迎えて



café cheers(カフェ チアーズ)は、2011年11月に交野自立センター通所部就労継続B型(サテライト事業)として地域に根ざした活動を目指し、京阪交野市駅前徒歩3分、交野市役所徒歩1分の好立地にオープンして5年がたちました。

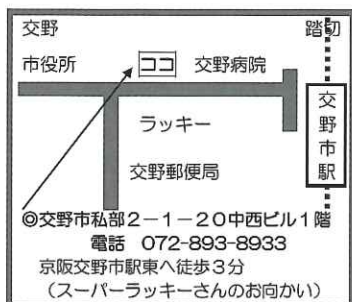
「体にも心にも優しいカフェ」を目指して、お米は有機玄米と白米を使い、なるべく体にやさしい食材を使用し、スイーツも手作りで、コーヒー、紅茶は、オーガニックのみの使用にこだわってまいりました。

チアーズでは、職員も利用者も一丸となって高齢者、お子様連れ、女性、男性のお一人様、おけいこ帰りの奥様等の多くのお客様にくつろいでいただけるようにおもてなししております。この5年で一番変わったことは、利用者さんの成長です。始めは、お客様が怖くて注文が聞けなかったのに今ではニコニコ笑顔で応対し、お客様にも覚えていただくまでになりました。また、洗い場担当は、手順をしっかりとマスターして一人休んでも



お店が回らないほどになりました。環境に慣れて、仕事に自信と誇りを持つことでこんなに成長するのかと支援者として感動しています。

今後も感謝の気持ちを忘れずにチームワークでがんばりますので応援よろしく願いいたします。



大肢連 平成28年度 “近畿ブロック地域指導者育成セミナー” 大肢連担当で開催!

大肢連会長 松並 利行

近畿ブロック地域指導者育成セミナーを12月10日(土)～11日(日)の2日間に渡り、国際障害者交流センター ビッグ・アイにおいて開催いたしました。近畿二府四県の役員・会員が1日目44名、2日目42名もご出席いただきました。

今年のテーマは、『防災、減災の取り組み～日頃の備えからの自助、共助、公助「地域防災計画」を知ろう～』で、1日目は、講師アドラジャパンの渡辺日出男氏より、肢体不自由者に対する合理的配慮に基づく防災減災の取り組みを講演いただきました。中でも驚いたのは、地震等が起きたとき障害者は75%が避難をしなかったことです。何故?理由は41%の障害者は避難ができなかったからです。課題として地域住民との関係の希薄さがあります。ただ、常に隣近所との繋がりを感じた方が、101人のうち64人と多く実感されているのも本当です。また、障害者自身、支援を受ける人のことを「災害時要支援者」から「要配慮者」と呼ぶようになりました。

2日目は、大阪府政策企画部危機管理室より朝倉一郎課長補佐を講師として迎え、大阪府地域防災基本計画、支援体制の整備、避難行動支援のための取り組みなど「災害の備え」についてのお話でした。熊本地震や鳥取県中部地震の大阪府の取り組みを例に、映像を交えて南海トラフ大地震による被害想定や対策を講演いただきました。

尚このセミナーは、公益財団法人JKA競輪公益資金による補助事業として全国肢体不自由児者父母の会連合会主催で実施されました。

大阪府受託事業

宿泊レクリエーション「ハウステンボスへの旅」

大肢協・大肢連の共同企画で11月26日(土)～28日(月)の二泊三日、ハウステンボスと長崎観光(九十九島にて遊覧船乗船等)にスタッフ含め総勢37名で行ってきました。



参加者の感想

- ・ハウステンボスへは、以前から一度は娘を連れて行ってみたいと思っていました。園内は“この道を行けば何がある”といった案内板が少ないと感じました。夜のイルミネーションは本当に素晴らしい!
- ・石畳と段差が多いのでしんどかった。
- ・九十九島では、海がきれいで、船が進むにつれ白く波立つ様子が気に入ったのか見入っていました。
- ・今年は、さほど寒くもなく、時期は良かった。又、行程の時間配分も良かったと思います。
- ・身障者が長距離の移動を伴う旅行は、このような団体でないとなかなか行けません。親としても体力がいるし、他の健常者に気を遣うので、これからもこのような形での催しがあれば参加したいと思います。

楽しい思い出と新しい経験の積み重ねができるような機会をこれからも企画していきます。今後ともみなさまのご支援ご協力よろしくをお願いします。

大肢協 友の会クリスマス会

12月17日(土)午後より、アネックスパル法円坂7階なにわのみやホールにて友の会の「クリスマス会」が行われました。

今年の第1部は「箱の中身は何でしょう?」「イントロクイズ」「ビンゴゲーム」を行い、「箱の中身は何でしょう?」では参加者に舞台上上がっていただき、対戦形式で目隠しをして手さぐりで何が置いてあるのかを当ててもらったゲームを行いました。恐る恐る触る様子に、見ている参加者からは笑いが起きていました。

2部の懇親会では恒例になりました大阪難波ロータリークラブの方々による和太鼓の演奏があり、身体に響く和太鼓の迫力ある音を感じることができました。また、ロータリークラブ様からは心のこもったクリスマスプレゼントの寄贈もありました。

最後になりましたが、前日の会場設営、当日の参加者の介助、後片付けなどあらゆる場面でご協力いただいた大肢協ボランティアグループの方々や、大阪難波ロータリークラブの方々にこの場をお借りして感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



ありがとうございます!!

大肢協

●宗教法人円応教 円応青年会様よりご寄付をいただきました。

円応青年会では、毎年「全国統一行動デー」として、全国各地の街頭で、肢体不自由児の理解と協力を求める募金活動が行われ、全額各地区の肢体不自由児協会等に寄付されています。



道井常務理事・赤銅会長
(大肢協) (円応青年会)

今年は5月29日に実施され、同年4月に発生した熊本地震で被災された肢体不自由児やその関係施設へご寄付されました。また、10月16日に2回目の募金活動が行われ、集まった浄財を大肢協にご寄付いただきました。

円応青年会の活動による地域のみなさまからの寄付金は、障害者の社会参加促進や障害者施設の備品購入等のため、大切に使用させていただきます。

●第一生命労働組合大阪東営業職支部様よりご寄付いただきました。

いただいたご寄付は、寝屋川ぴよんぴよん教室の子供用玩具(ソフトブロック)に使わせていただきました。

肌ざわりの良い、やわらかなブロックなので、安心して遊んでいただいています。



●霄美代子氏福祉基金(社福 大阪障害者自立支援協会) 寄贈いただいたパソコンは「なにわの宮」で使わせていただきます。

招待 日産労連クリスマス・チャリティ公演「王子とこじき」

劇団四季によるミュージカルへ56名をご招待いただきました。中でも「ぴよんぴよん教室」(指定障害児通所支援事業)の難聴児たちは、間近に観る踊りや音楽に皆さん大喜びで、大きな感動を得られた一日でした。

招待 大阪梅田ライオンズクラブ主催「地球兄弟プロジェクト チャリティコンサート」

歌手の河口恭吾さん、地球兄弟プロジェクトの参加アーティストの皆さんによるLIVEコンサートにご招待いただきました。このコンサートは、大阪梅田ライオンズクラブが大肢協の行う公益活動を支援するため、12月23日(金・祝)、うめきたSHIPホールで開催されたものです。

同ライオンズクラブでは、これまで「大肢協自助具の部屋」の設立等の支援や大肢協と共同して「肢体不自由児者の作品展」を主催するなど、障害者の自立と社会参加の推進に熱心に取り組んでいただいています。

当日は、LIVEならではの臨場感あふれる素敵な音楽や歌、そして面白いトークに皆さんご満悦の様子でした。

なお、コンサートの入場料収益は当協会にご寄付いただくことになっています。



大肢連

★新成人 記念品助成 ありがとうございます。

産経新聞厚生文化事業団様・読売光と愛の事業団大阪支部様より今年も下記10人の新成人に記念品助成をいただきました。

おめでとう!

<各市父母の会新成人>

箕面市1名・吹田市2名・池田市1名・堺市4名
岸和田市1名・和泉市1名



会長 榎原 淳子

箕面市肢体不自由児者父母の会ではさまざまな活動をしています。その一つにゆうゆう会という会員が親から離れて数人の父母の会の係りと学生ボランティアでお出かけする活動があります。

年に平均して8回くらい行っています。公共の乗り物を使って出かけますので、楽しいお出かけを通して社会性を養う機会となっています。また、買い物や食事のメニューを決めたりと意思決定の機会にもなっています。

大阪府受託事業 日帰りレクリエーション

エキスポシティへ行こう!ニフレルやオービィーを楽しもう!

日時 3月4日(土)

参加費 障害児者と付添1組2名 5,000円(3人目は3,000円要)

★申込み〆切...2月3日(金)

※リフト付きバス2台、集合場所や時間は参加決定後通知いたします。

<お問合せお申込は、TEL:06-6940-4181まで>

大肢連 障害者週間(12月3日~9日)啓発活動

大肢連中河内ブロック長 橋本 佳子

12月9日(金)、京阪・JR京橋駅コンコースにて、大肢連役員、会員8名で障害者週間の啓発活動を行いました。

その日はいつもより暖かかったこともあり啓発の品に貼られた大肢連ラベルを立ち止まって確認される方もおられました。少しずつでも障害児者への関心の糸口になってもらえればと思いました。

主な行事(1月~3月)

★成人式(大肢連)

1月12日(木) 集い「あけぼの」(堺市父母の会)

1月15日(日) 和泉シティプラザ(和泉市父母の会)

2月5日(日) 岸和田グランドホール(岸和田市父母の会)

★フリーマーケット出店(大肢連)

2月12日(日) 弁天町オーク200 アトリウム

★雪遊びのつどい(大肢協)

2月19日(日) 六甲山スノーパーク

★日帰りレクリエーション(大阪府受託事業)

3月4日(土) エキスポシティ(リフト付バス2台)

★理事会・評議員会(大肢協)

3月28日(火) アネックスパル法円坂

【大肢協で協力深謝】

(順不同、敬称略)

平成二十八年十月十日、
十二月三十日現在

寄付金 二、二九〇、〇五五円

渡士 洋

藤川 重一

宗教法人円応教 円応青年会

中央区民生委員児童委員協議会

社会福祉法人

大阪府障害者自立支援協会

第一生命労働組合

伊藤忠ブラース株式会社

伊藤忠ブラース株式会社

伊藤忠ブラース株式会社

伊藤忠ブラース株式会社

伊藤忠ブラース株式会社

伊藤忠ブラース株式会社

伊藤忠ブラース株式会社

伊藤忠ブラース株式会社

伊藤忠ブラース株式会社

伊藤忠ブラース株式会社

伊藤忠ブラース株式会社

伊藤忠ブラース株式会社

伊藤忠ブラース株式会社